

「岡山市国土強靭化地域計画(改定素案)」に対するパブリックコメントの結果

【概要】

1. 募集期間 令和7年11月27日(木)から令和7年12月26日(金)まで
2. 閲覧場所 危機管理室、情報公開室、各区役所総務・地域振興課(北区役所は除く)、ホームページ
3. 提出方法 電子メール、ファクス、郵送又は持参
4. 提出先 岡山市危機管理室

【意見募集の結果】

1. 意見提出数 2件(1名)
2. 意見の概要及び本市の考え方

項目	意見の概要	意見に対する市の考え方
1 第4章 1-1	■住宅及びその他建築物の耐震化 計画書の書きぶりとしてこのような表現になるのだと思いますが、耐震化が必要な住宅所有者は、ほとんどが年金暮らしの高齢者で補助制度の充実があっても耐震化にお金をかけるのが現実困難な方もおられるのではないかでしょうか。なので、ハード対策による耐震化に加え、寝室には転倒する恐れのある家具を置かないとか、2階を寝室にする等の次善の対策についても別途パンフレット等で啓発してはいかがでしょうか(人命保護の最大化)。	本市では、地震の備えについて、家具の転倒防止や家の中の安全確保の工夫など、冊子「岡山市防災マニュアル」で啓発しております。 これらの情報が多くの市民の皆さんに届くよう、周知に努めてまいります。
2 第4章 6-5	■コミュニティの形成 災害発生時の救助活動は地域のコミュニティが重要な役割を担ったことは阪神淡路大震災の事例からも分かっています。なので、自主防災活動の活性化を図り地域防災力の向上を図る必要がありますが、地域の共助を発揮するためには、自助を充実させることが前提条件(自助あっての共助)と考えます。事前対応として自助(準備)の重要性を周知してはいかがでしょうか。	本市では、自助の重要性について、「岡山市防災マニュアル」の配布や出前講座、防災訓練を通じて周知しております。 市民の皆さん方が日頃から災害の備えを行い、地域全体の防災力が向上するよう、今後もこれらの取り組みに努めてまいります。